



ご意見・ご要望お寄せください！ 公式HPからはこちら  



## 緑区民の救急 医療体制強化を

第4回定例会 かばさわ洋平議員一般質問

●かばさわ議員 救急告示病院として認定を受けている病院は、中央区は10、花見川区は4、稲毛区は2、若葉区は3、美浜区は4病院とある一方で、緑区は県立こども病院1病院のみである。医療機関の偏在は歴然であり、医療提供体制のバランスを考えていくのが行政の役目と考える。緑区民が救急搬送されている病院の**上位5医療機関と人数**について伺う。

■消防局長 令和5年のデータになるが、第1位が、千葉メディカルセンターで841人、第2位が、青葉病院で516人、第3位が、千葉労災病院で503人、第4位が、千葉中央メディカルセンターで471人、第5位が、千葉大学医学部附属病院で414人となっている。

●かばさわ議員 各区の救急搬送平均時間は、中央区は平均53分の一方で、人口増加が続く緑区は平均62分と実に10分近い差異がうまれているのが実態である。救急搬送は時間との勝負でもあるなかで健康や命の面でも緑区は行政サービス格差があることは問題ではないか。緑区の救急医療体制についてどのように考えているのか。人口増加も続く緑区民から切実な要望である**公立病院整備に向けて、土地の再検討を進めるべき**と思うがどうか。

出勤区別平均収容時間(令和4年)

	搬送人員(人)	平均収容時間(分)
中央区	13,623	53.1
花見川区	9,162	60.4
稲毛区	8,387	56.2
若葉区	8,972	56.0
緑区	5,696	62.0
美浜区	8,296	53.5
市外	213	66.2
計	54,349	56.4

■保健福祉局長 傷病者の生活圏や緊急度を考慮して隣接医療圏の医療機関に救急搬送するケースもあり、搬送時間の短縮に努めている。また、新たな公立病院整備は、医療機関相互の連携や役割分担、救急医療体制を含めた将来的な医療需要などを踏まえ、**長期的な視点に立ち、市民の皆様が必要とする医療提供体制を確保するという観点から検討していく必要があると考えている。**

●かばさわ議員 緑区民の救急医療強化の対策として、市原市の労災病院や今後ちはら台に移転予定の帝京大学ちば総合医療センター、緑区内にある県立こども病院において、**救急連携の強化**を図るよう求める。



■消防局長 隣接医療圏となる市原市の千葉労災病院や帝京大学ちば総合医療センターなどへ救急搬送を実施している。また、県立こども病院も、傷病者の緊急度などに応じて、適切に救急搬送を実施しており、傷病者が最適な医療を受けられるよう、**傷病の程度や生活圏に応じて搬送先を選定し、救急搬送に最善を尽くす。**



### 尾崎行雄記念財団 罌堂ブックオブザイヤー 受賞

かばさわ議員が昨年9月に出版した著書『声を上げれば政治は動く』が、国政・地方自治や選挙などに関するすぐれた書籍を顕彰する罌堂ブックオブザイヤーにおいて、地方自治体部門で大賞を受賞しました。



# 平山町へのデマンドタクシー運行急げ！

●**かばさわ議員** 平山線地域へのデマンドタクシー等の運行を求める署名369筆を当局に提出し、議会でも繰り返し取り上げてきた。デマンドタクシー運行を望む平山町民300人以上の切実な署名を重く受け止めて、**来年にデマンドタクシー運行が可能となるよう地元協議会を全力で支援するよう求める。**

■**都市局長** 9月に行った地域の移動ニーズを把握するアンケート結果に基づき、現在、本市も参画する地元交通協議会で運行日や運行ルートなどの検討を進めている。その後は、**地元協議会が、タクシー事業者の意見を聞きながらダイヤや運賃などを含む運行計画案を作成していく。**



# 大椎台・大木戸台地域に循環バスを！

●**かばさわ議員** 通勤等で土気駅を利用されていた市民は足を失ったままであり、議会でも繰り返し、朝晩への交通手段の導入を求めてきた。大椎台・大木戸台への朝晩の交通手段導入に向けて地元協議会から要望のある、あすみが丘地区とのバス循環運行実現への見通しについて伺う。

■**都市局長** 地域の方々からの大椎台線の復活や、あすみが丘地区との循環バス運行の要望に対し、バス事業者からは、運転手不足や経営的判断により、路線復活等は現時点では非常に厳しいが、引き続き**検討は続けたい旨の意向が示された。**事業者に対し路線バスの維持に資する運転手養成などの支援を行っていく。

大椎台さわやか通りクラック箇所



●**かばさわ議員** あすみが丘とのバス循環運行実現に向けては、大椎町のさわやか通りから越智町土気町線にバスが通行できるように**現行の狭いクラック型道路である、市道大椎町9号線とあすみが丘28号線を改良する必要がある。**地元町内会からも改良を求める要望があり、改良を求めてきたが、道路改良の見通しについて伺う。また、住民アンケートでは朝晩の移動手段を望む声が7割と高いため、**デマンドタクシーの時間帯を拡充**するなど、朝晩の移動手段確保に取組むよう改めて強く求める。

■**建設局長・都市局長** 当該箇所の道路整備について、現在、地元の皆様と意見交換を行いながら、**検討を行っているところである。**地元交通協議会が本年10月に実施したアンケートでは、朝夕の時間帯の拡充を求める声が多かったことから、地元交通協議会と協力しながら、**運行便数の拡充を検討する。**



## 皆さんの要望を届けまちづくり前進！

01 土気小学校入口交差点  
**歩道整備完了！**



02 誉田歩道橋下舗装改修！  
おりはら耳鼻咽喉科前の  
**側溝改良！**



03 越智町の村田川に  
**簡易水位計設置！**



日本共産党 千葉市議会議員 **かばさわ洋平**

【かばさわ事務所】〒266-0005 緑区誉田町2-24-275 TEL 292-7764 Email [takumiuna@gmail.com](mailto:takumiuna@gmail.com)

【日本共産党千葉市議団】〒260-0026 中央区千葉港1-1(千葉市議会内) TEL 245-5484

